

早期発見・早期治療

健診(検診)はもう受けましたか

問合せ 健康いきいき課 TEL0493-59-6911



各健診(検診)の詳細は令和4年4月配布の健康カレンダーをご覧ください。お持ちでない方は健康いきいき課までご連絡ください。

受診期間：12月25日(日)まで

特定健康診査・健康診査

日本人の死亡原因の約6割を占める生活習慣病。この予防のために、メタボリックシンドロームに着目して行う健診です。対象者や内容等の詳細は広報嵐山令和4年6月号をご覧ください。

3年連続受診者特典

健診を毎年続けて受けることで、体の変化がみえてきます

1年ごとの体調の変化を確認し、生活を整えるきっかけにするために毎年健診を受けましょう。続けて受診することで健康状態を把握することができ、日々の健康管理・健康づくりにつながります。

町では継続して受診される方を増やすための取組みとして、今年度を含めて、特定健康診査を3年連続受診している方に「特典」をお送りします。

SMSでの受診勧奨

特定健診を受診されていない方を対象に、スマートフォン等に受診案内のメッセージを送信します。

■送信対象者

40～50歳代で令和4年度嵐山町国民健康保険加入者のうち、受診状況が確認できていない方。

※健康いきいき課で携帯電話番号を把握している方に通知します。

■配信日

1回目：10月11日(火)～13日(木) 2回目：11月14日(月)～17日(木)

■送信元電話番号

送信するSMSは、送信先の電話回線により、次の番号から発信します。

①ソフトバンク以外：0493-59-6911 ②ソフトバンク：242170

※本サービスや折り返しのお電話で、口座情報やATM操作をお願いすることは一切ございません。

※電話番号の確認には万全を期しておりますが、万一お心当たりがない場合は、お手数ですが健康いきいき課へご連絡くださいますようお願いいたします。

申込期間10月31日(月)まで 受診期間1月末日まで

人間・併診ドック

総合的な検査を行うことで、普段気がつきにくい疾患や臓器の異常等をチェックします。

■対象 嵐山町国民健康保険にご加入の35歳～74歳の方、後期高齢者医療制度にご加入の方

■自己負担額 人間ドック17,400円～18,500円
併診ドック27,800円～41,000円 (69歳までの国民健康保険加入者のみ、3年に1回受診可)

■受診方法 健康いきいき課窓口で申し込み後、病院で予約

受診期間：12月25日(日)まで

個別がん検診

生活習慣の改善でがんの発生リスクを下げることはできますが、早期発見・早期治療のためにはがん検診が欠かせません。症状がなくても、定期的な受診をおすすめします。実施医療機関等詳細は広報嵐山令和4年7月号か健康カレンダーをご覧ください。

検診名	対象者	受診費用・検査内容
胃がん検診	30歳以上の方	3,000円 (胃バリウム検査、または胃内視鏡検査)
大腸がん検診	※肺がん検診の【 】内 費用は65歳以上の方	500円 (便潜血検査)
肺がん検診		300円【無料】(胸部レントゲン撮影・喀痰検査)
前立腺がん検診	50歳以上の男性	1,000円 (国保の特定健診・人間ドック同時受診時のみ500円)
乳がん検診	30歳以上の女性	1,000円 (マンモグラフィ検査、エコー検査のどちらかを選択し受診)
子宮がん検診	20歳以上の女性	1,000円 (頸部のみ)
		2,000円 (頸・体部)
		500円 (HPV検査：40歳以下の方)

風水害時

避難方法フローチャート

ウチは大丈夫？



避難に必要な情報は町ホームページから確認できます。



避難とは難を避けることです。安全な場所にいる人は避難する必要はありません。

集中豪雨や台風の際、自分がどのような避難方法をとるべきか事前に確認しておきましょう。

みなさんに合った安心して過ごせる場所へ早めの避難をしましょう！

Check 1

自宅が浸水エリア周辺または土砂災害警戒区域にない

はい

避難の必要はないかも…？

不要な外出を控えるとともに、可能であれば浸水エリア周辺または土砂災害警戒区域に住んでいる知人を受入れてあげましょう！



自宅の水害リスクについては嵐山町防災地図を見ましょう！

いいえ

Check 2

2階があり、倒壊・流出のおそれがない

はい

垂直避難をしましょう！

倒壊のおそれがない場合には建物の2階に避難することでも難を避けることができます。なお、土砂災害警戒区域の場合にはがけの反対側2階の部屋へ避難するようにしましょう！



土石流の警戒区域は立ち退き避難をしましょう！※町内該当箇所なし

いいえ

Check 3

浸水エリア周辺または土砂災害警戒区域以外の場所に住んでいる親戚や知人がいる

はい

親戚・知人宅へ避難できないか確認しましょう！

知っている人の家へ避難させてもらうことで知らない人と過ごす気疲れや避難所の制約のある生活を避けることができます。

地域で開設される避難所を利用することも可能です。



新型コロナウイルス感染防止に努めましょう！

断られてしまった

いいえ

Check 4

安全な地域にホテルや旅館等の宿泊施設を確保できた

はい

宿泊施設へ避難しましょう！

遠方の被害の及ばない場所にある宿泊施設へ移動することで難を避けることができます。移動先で感染症に気を付けながら観光や休養を取ることもできます。

いいえ

Check 5

家族でくつろげる車を所有している

はい

車中避難をしましょう！

車中避難所等の安全な場所へ車で避難し、車中避難をすることで避難所より他人と接する機会を減らすことができます。



車中避難所：ふれあい交流センター、北部交流センター、B&G海洋センター、健康増進センター

いいえ

指定避難所へ避難しましょう！

風水害の場合には避難が短期となるため、備蓄物資の提供がないなど、雨をしのぐための必要最低限の環境となります。

急激な大雨等により道路が冠水しているような場合の外出は危険です。

緊急の場合を除き無理に避難しないようにしましょう。

問合せ 地域支援課 TEL0493-62-2152